



米沢賢司連合後援会からのお願い

早いもので、県議会議員選挙の日が迫ってきました。
今、新幹線金沢開業が最大の話題となっていますが、金沢・石川にとっては交流人口が格段に飛躍する開業後の数年こそが大切な時期です。

新幹線開業に浮き立つことなく、金沢・石川の未来像を明確に描き、官民一体となって着実な努力を続けなければなりません。

我々が米沢賢司は、16年に及ぶ県議会議員を通じて、地域の生活環境の整備や自然環境の保全、伝統産業の活性化、金沢・石川の魅力発信など、「未来創造」の旗を掲げて取り組んできましたが、これからがいよいよ本領発揮の時期です。米沢賢司の身にも紆余曲折がありましたが、彼は一貫して「未来が楽しい金沢をいかにして創るか」の基に行動しています。

また、県議16年の実績と培われた実力は、地域諸課題の推進にとっても不可欠です。

国が進める「地方創生」を絶好の契機として、「魅力あふれる文化都市金沢」を未来に残すため、米沢賢司をご支援ください。



米沢けんじ連合後援会会長 畠 善昭



米沢けんじ後援会事務所

〒920-0804 金沢市鳴和2-3-20
TEL 251-7772 FAX 251-5360
e-mail yoneken@maroon.plala.or.jp
URL <http://www.yonezawakenji.com/>

f 米澤賢司 米澤賢司



未来が楽しい金沢へ

石川県議会議員

米沢けんじ



後援会討議資料

地方創生—— 魅力あふれる文化都市 「金沢」を目指して

新幹線が開業し、首都圏との交流が活発になる石川・金沢は、その歴史文化を背景に世界に誇りうる日本を代表する文化都市としての未来が待っています。

米沢賢司が4期16年にわたり進めてきた、金沢外環状道路の整備や、金沢らしい文化施設の開設、街並み美化への無電柱化の進捗など、都市としての基本的インフラにも目途が付いてきました。

魅力的な響きを感じる「金沢」から、街の美化や金沢の文化への住民意識を高め、より具体的な都市未来像を創り上げて、日本にとどまらず世界に向けて発信し、誇りを持てる有数の文化都市を目指しましょう。

既に、金沢城公園や金沢21世紀美術館、金沢駅鼓門などの建築美とコンセプトなどは世界的な評価を受けつつあり、また、学都としての知育集積も進んでいます。

これからは高齢者が豊かに暮らせる都市の実現、人口減対応として首都圏等よりの移住人口を高める施策、都心空洞化対策として若者が希望を持つ環境整備、などの課題へも取り組みつつ、これまで以上に新たな工芸、新たな感性、文化の連続性を高めていかなければなりません。

16年前「未来創造」を掲げて石川県政に参画した米沢賢司は、いよいよ正念場を迎えようとしています。

皆様の更なるご支援をお願いします。

米沢賢司 16年の足跡

1期目 (平成11年4月～15年4月)

未来創造を掲げて県議会に初登場した米沢賢司は、金沢外環状道路等のインフラ整備に携わり、また、里山の復活による夕日寺健民自然園の整備に奔走するなど、活躍の場を広げていきました。更に、金沢の歴史文化の発揚を目指し、金沢城の復元整備や伝統的職人技術の活用などに尽力する傍ら、県道清水小坂線の拡幅整備や城北地域の街並み整備を提言し実現させています。



2期目 (平成15年4月～19年4月)

厚生環境委員会委員長・産業委員会委員長などを歴任し、金沢外環状道路の建設促進や地域生活道路の整備、金沢城の復元整備や里山の保全とともに、国際交流による観光推進や伝統産業の活性化にも寄与してきました。



多方面にわたる米澤賢司の活動

金沢開発協議会理事	金沢市遺族連合会相談役
金沢市城北地区開発促進同盟会会長	英霊にこたえる会金沢支部会長
東部環状道路建設促進協議会理事長	石川県脊髄損傷者協会顧問
金沢市北部地区外環状道路等整備研究会顧問	石川県薬剤師連盟推薦
石川県板金工業組合顧問	石川県医薬品配置協議会顧問

3期目 (平成19年4月～23年4月)

県監査委員などの大役を務めながら北陸新幹線金沢開業を睨んで、金沢城公園をはじめとする歴史文化遺産の整備や伝統文化・食文化の発信のため首都圏マスコミとの連携を深めるとともに、無電柱化などの街並み景観整備や観光ソフトの充実など、交流人口拡大に備える基盤づくりに努めました。



4期目 (平成23年4月～27年4月)

防災対策特別委員会委員長、議会運営委員会副委員長、県議会政策調査会会長などを歴任し、新幹線の建設進捗に合わせ従来の活動をより強化して地域の活性化を促進すべく、谷本県知事と手を携えながら諸課題を推進しています。また、世界に扉を開く新幹線開業後の金沢・石川の未来設計にも力を注いでいます。これらの他、地元の細やかな事柄や関係団体の要望など誠意を持って取り組んできました。これからも米沢賢司にご注目ください。



推進すべき諸課題

山側幹線 四車線化推進

平成18年に全線開通以来、通行量が増加し続ける山側幹線朝夕の渋滞を解消する四車線化の早期完成を推進



海側幹線 早期完成促進

現在第4期の工事が進む海側幹線早期完成で、加賀・能登を結ぶ物流活性化を促進



県道小坂・清水線 整備促進

金沢北東部と都心を結ぶ県道小坂・清水線の整備で中山間部の生活利便性を高める



城北市民運動公園の 整備

城北市民運動公園にプール開設などの再整備を行い健康増進と憩いの場として利用増進を図る



東山地域 無電柱化促進

金沢随一の観光地ひがし茶屋街につづく国道359号線の無電柱化により景観を一新し交通の安全性を確保する



中島大橋 架け替えの実現

東大通りのボトルネックとなっている中島大橋の架け替え拡幅により利便性と安全性を高める



桜丘高校改修 促進

本格的改修工事が始まった城北の名門、桜丘高校の工事を促進し平成27年度中の完成を目指す



鼠多門・鼠多門橋の 復元

金沢城の魅力をさらに高めるために、鼠多門・鼠多門橋などの復元を図る。



ドクターヘリの 早期導入

山間部も多く南北に広がる石川県の緊急医療体制の要となるドクターヘリの早期導入を実現させる



世界農業遺産 「能登の里山・里海」の 保全活用

夕日寺でスタートした里山活動を県域に広げ、さらに、能登の里山・里海を世界に発信する。

